

第32回 社友会総会・懇親会のご報告

2025年5月31日（土）今年は会場を桜木町駅前の県民共済ビルの「メルヴェーユ」にて、13時から開催しました。総会には、新入会員4名を含む会員49名と会社からは業務多忙のところ、大嶋社長、江口執行役員、三好人事総務部長、松浦総務担当部長、山下総務係長の5名のご臨席をいただき総勢54名の参加で開催しました。

当日は朝から小雨が降り肌寒さを感じる、あいにくの天候の中、初めての横浜開催ということで、桜木町駅前に幹事を配置して会場への案内を行いました。皆さん迷うことなく会場に参集されました。



13時開会 司会進行は、行事委員リーダーの中村さんが担当しました。

総会 大西社友会会長による挨拶及び2024年度事業報告

大西会長より開会挨拶の後、2024年度事業報告がありました。報告内容は以下の通りです。

- ① 総会及びハイキング、暑気払いなどの年間諸行事を計画通りに開催できたこと
- ② 会員数は、7名の方が入会、10名の方がご逝去され4月末日現在191名である
- ③ 運営活動に関する情報共有として、ホームページの活用、会報「たより40号、41号」を発行したこと
- ④ 社友会の収支報告について、以下のような経費削減対策で昨年より繰越金の積み増しができた
 - * 会報作成費の削減（紙質の見直し）
 - * 総会開催案内、申込方法の電子化（返信ハガキを中止）
 - * 会議の効率化（対面会議からオンライン（Zoom）会議を主に移行）
（8月発行「たより42号」に同封する収支報告書参照願います）



役員の改選について

本年2月に淡嶋英昭副会長が急逝されたことによる役員補選と任期満了となる退任に伴い、役員改選を行い、牧之田哲郎会長、熊坂真紀副会長、林政久副会長が新任され、石井好副会長の再任及び大西会長の退任報告されました。

来賓挨拶 大嶋社長

ご来賓の東亜石油大嶋社長からお祝いの言葉をいただきました。



本日は東亜石油社友会総会の開催、誠におめでとうございます。

今回は川崎から横浜の地に会場を移しての開催となりましたが、コロナ禍の頃を振り返れば、今年も、皆様お元気でお集まりいただけることを、大変喜ばしく思います。

昨年は100周年の記念すべき年でありながら、度重なる設備トラブルや高圧ガス保安法の行政処分で大変ご心配をお掛けしましたが、品質のISO9001認証を再取得し、設備信頼性向上の取り組みを着実に進め2026年SDMにて大掛かりな投資を行う予定です。2027年には高圧ガス認定事業者として資格を再取得すべく準備を進めており、着実に新たな東亜石油として生まれ変わっております。

今年の8月で川崎の地に製油所を構えて70年になることもあり、この4月21日に一年遅れとはなりましたが、東亜石油創業100周年記念式典を開催いたしました。
当日は大西前会長・牧之田会長始め社友会代表の皆様にご参加いただき有難うございました。大西前会長には「東亜石油のこれまで」と題して、社史にも記されていない東亜の歴史を語って頂きました。

その他、川崎市からは福田市長はじめ幹部の皆様、出光興産からは木藤会長・酒井社長、地元町内会や協会社、近隣企業の皆様など、総勢約100名のご参加を頂きました。

式典では、当社の若手社員から「TOAカーボンニュートラルビジョン」と題して、新たなエネルギー供給事業者としての目指す姿についてプレゼンテーションをさせて頂きました。

また、記念講演として、国際大学学長で川崎市カーボンニュートラルコンビナート協議会の学術委員を務め、出光興産取締役会議長でもある橋川学長から「次の100年に向けて川崎臨海部の将来像と東亜石油への提言」と題して、エネルギーの将来像と東亜石油への期待をお話し頂きました。

いずれも、ご参加頂いた皆様からは大変好評を博すことができました。

この100年間、諸先輩方が築き上げた東亜石油を、私たちは、その「意志」と「人の力」を受け継ぎ、エネルギーを通じて地域社会の発展に貢献してまいりました。

次の100年は、新たなエネルギーの提供を目標に、「人の力」と「川崎の地の利」を活かし、安全・安定操業やコンプライアンスを堅持しながら、挑戦してまいります。

今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

私事ですが、この6月25日をもちまして社長を交代いたします。後任は出光製油所や昭和四日市石油等を歴任し、経営にも精通した東亜の発展に資する人材でございますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

社友会の皆様が、益々ご発展されることを心より祈念しております。

懇親会 13時30分から15時

懇親会に先立って、昨年総会以降に逝去された10名の会員（九島滋子さん、山本裕さん、岩本治さん、小島昌義さん、沢藤宗造さん、富樫武一さん、今井健一さん、淡嶋英昭さん、斉藤照男さん、岩尾元義さん）に黙祷を捧げた後、阿部保さんの「乾杯」の御発声で懇親会がスタートしました。みなさま、例年と同様、和やかな雰囲気の中で話も弾みました。会の途中で新会員の紹介、長寿会員の紹介と記念品の贈呈があり、約1時間半の楽しい時間はあっという間に過ぎ、近藤明人元会長による「閉会」の挨拶をもって2024年度の盛大な懇親会もお開きとなりました。



受付の様子、くじを引いて席が決まります



みなさん開会前 ラウンジにて談笑



真ん中、喜寿のお二人です



司会進行の中村さん



物故者へ黙祷



阿部保さんによる「乾杯の御発声」



みんなで乾杯



新入会員の挨拶自己紹介
井上義久,井上昭則,大田,高倉さん



原田,大西,胸元さん



ビュッフェ おいしいメニューがいっぱいです



懇親会の様子



米寿のお祝い（阿部保さん）



喜寿のお祝い（田尻,前田さん）



声が大きく元気な降矢さん



山崎,内田,甲斐,大平さん



上谷田,原田,胸元,甲斐さん



小泉,松浦さん



新潟から参加の甲斐均さん



中締めのご挨拶（近藤さん）

最後に、記念の**集合写真**を撮り、お開きとなりました。

なお、東亜石油は昨年創業100周年を迎え、2025年は石油精製業を開始してから70周年を迎えました。
これまでの社友会の皆様への感謝の意味を込めて、会社から参加者へお土産をいただきました。